No.5 シングルマザー等のための家計相談事業業務委託費(債務負担行為) …6件

No.6 工事請負契約の締結について -四日市市民公園整備工事- …7件

No.7 工事請負契約の締結について -近鉄四日市駅周辺(四日市中央線)整備工事( …7件 その5)-

今回ご意見をいただいた人数 12人 7件の議案にご意見をいただいた方: 1人 6件の議案にご意見をいただいた方: 1人 5件の議案にご意見をいただいた方: 1人 4件の議案にご意見をいただいた方: 1人 3件の議案にご意見をいただいた方: 1人 2件の議案にご意見をいただいた方: 1人

1件の議案にご意見をいただいた方: 6人

内訳: 10歳代 1人 20歳代 人 0 30歳代 1人 40歳代 0人 50歳代 1人 60歳代 4人 70歳以上 5人 不明 0人

※意見募集をした議案に直接関係のないご意見は省略しています

	No.1	広報紙デザイン制作等業務委託費(債務負担行為)
総務常任委員会	1	より分かりやすく、市民に親しみをもって読んでもらうことが重要である。このためのデザインの基本は伝えたいことが分かる、分かりやすいイラストであり、ビラである。あまりにも細かい説明の文章は読みづらい。事業としての実施はよいが、定期的に市民の意見を聞くような仕組みがあれば、より質の高いものになるのではないか。
	2	「広報よっかいち」を読みやすくするのは良いと思います。今までの広報よっかいちは字が細くて小さい上、堅苦しく、市の職員でさえ読んだことがないと聞きます。市民の目を引くような広報、市民が市政へ関心と理解を深めていくような効果的な紙面を作っていただきたい。今後の「広報よっかいち」に期待します。

	No.2	子ども医療費システム改修業務委託費(債務負担行為)
教育民生常任委員会	1	良いことです。積極的に進めてください。
	2	2023年10月の日本経済新聞によれば、18歳までの医療費助成に取り組む自治体は、4月時点で全国の市区町村の69%を占めるとのことである。少子化対策の一環として、助成期限を延長する自治体が増えつつあり、四日市市はこの意味でかなり遅れをとっている。課題は債務負担行為(追加)の限度額の妥当性であり、しっかり検証して欲しい。
	3	15歳から18歳までの助成拡大については、子育て支援として賛成です。
	4	子育て世代の保護者の方の経済的な負担が軽減できるのは助かる。子どもの病気の早期発見と療養ができる。子どもは突然どんな病気にかかるかわからないため「15才到達後の年度末」から「18才到達後の年度末」まで支給対象を拡大すべきだと思う。(「子どもを守る」「助かる命を守る」

	No.3	民間プール施設を活用した水泳指導業務委託費(債務負担行為)
教育民生常任委員会	1	教員の負担軽減のためにも大いに賛成です。費用対効果も検証してください。また、 小学校のプールの水は防火用水としても必要だと考えます。そのあたりも踏まえて検討 していただければと思います。
	2	授業で水泳指導を学校の先生が行うことは、安全性、専門性の観点からと学校プールの老朽化による修理費用が掛かることから、民間プール施設を利用して水泳の専門家から指導してもらった方が良いと思います。 水泳の事故は死亡にもつながるので、費用は掛かるとしても責任の所在がはっきりしている専門家が指導すべきで、中学校にも拡大していくべきと思います。 バスでの送迎にかかる時間が各学校で違うが、時間を明確にしておけば生徒にもわかりやすく混乱せず準備もできると思います。 学校と民間プール施設の契約は費用だけでなく、送迎時の事故も含めた安全面も考慮して締結していくと良いと思います。
	3	学校ごとのプール管理の維持費や手間が削減されるので良い事だと思う。よくある プールの水を止め忘れるミスも無くなるのではないか。
	4	持続可能な学校の水泳指導は、教育の一環として大変重要である。学校プールの老朽化以外にも色々な問題(課題)が背景にはあるものと思われるが、原案に沿って実施することに異論はない。 ただし、その成果と課題をしっかり検証して今後の学校での水泳授業の在り方を含めた議論をしっかりと行っていくべきである。
	5	高花平小学校では、昨年7月~8月に地域のボランティアを募集してプール開きを行いました。自治会としては水難事故を危惧しましたが、スポーツ課に申請をして実施されました。市内で唯一の実施でした。 是非とも、令和6年度には高花平小学校も民間プール施設を使用できるようにお願いいたします。

	No.4	萬古焼生産安定化支援事業補助金(萬古焼振興事業費)
産業生活常任委員会	1	地場産業育成のためにも、少しでも事業者へ支援が行き届くようお願いします。
	2	万古陶磁器は四日市の(貴重な)伝統産業であり、歴史も深い。かつては新セラミックスとして有機材料の代替として無機化学産業界でも期待されたが、その伸びは限定的になっているようである。キー物質であるペタライトの入手の問題により代替品を開発とのことであるが、本分野の基礎研究は企業のみならずアカデミアでも相当行われているものと思われる。一方で、万古陶磁器は四日市の代名詞の一つであり、今後もますます発展させるべきものと思われるが、上記のような背景の中で、なぜ補正予算として1千万円もの公費を計上するのか理解に苦しむ。 伝統産業としての市のバックアップは政策的には重要であるが、万古焼産業は公益事業ではなく営利事業である。(原料問題はいかなる産業分野でも常に検討しておくべきものである。企業規模の大小に関らず、税金を投入してその研究開発の一部とすることは理解に苦しむ)今回のように税金を使用した補正予算として計上するならば、確実な成果が期待できる研究開発を行うためにも、著名な研究機関等との共同研究開発なども考慮すべきでではないか。また、その成果の検証も必要ではないか。
	3	補助金を出すのは良いと思います。また、ペタライトは年々高騰すると思うので、ペタライトに代わる材料も考えた方がいいと思います。
	4	四日市市は萬古焼の街であり、製造に欠かせない原料「ペタライト」が入手困難では製造の継続が難しくなる。原料等にかかる費用を補助していただき、「萬古の街 四日市」と萬古焼は四日市市でないとだめだと言われるようなものを作っていただきたい。

	No.5	シングルマザー等のための家計相談事業業務委託費(債務負担行為)
産業生活常任委員会	1	物価高騰等で苦しんでいるシングルマザー等が、この事業で金融リテラシーを向上させ、生活品質を良くしていただくことを期待します。
	2	シングルマザーまたは離婚を考えている子育て中の女性が、家計に関するさまざまな悩みについて相談できる窓口の設置について、表面化してくる問題は確かに仕事のことであったり、お金のことが多いのかもしれません。しかし、内在する課題は人それぞれで多々あり、その相談に乗るのがファイナンシャルプランナーというのは安易ではないでしょうか。とにかく話を聞いてほしい、愚痴を聞いてほしい、寄り添ってほしいと思っている方がほとんどなのでは?しかも、1回や2回、また60分程度の話で何が聴けるのでしょうか?ファイナンシャルプランナーより社会福祉士や精神保健福祉士の方がまず話を聴き、それぞれの支援の分野につなげるやり方の方が事業として良いと思います。
	3	土日も相談できるようにしたり、オンラインで相談できるようにした方が良い。 商業施設や市民センター等で出張相談をするのも良いと思います。
	4	特段の反対意見はないが、相談回数や予算額の規模からみて、本当に困っているシングルマザーへの家計相談事業となるか疑問である。シングルマザーにもいろいろなタイプがあり、対応する相談 員の資質も重要な要素で、人選はしっかりとすべきである。
		専門の相談窓口設置については賛成ですが、60分の相談で解決できないことについては市の職員が対応できるようにしていく必要があると思います。男女共同参画センターには専門の資格を持った職員はいないのでしょうか。
	6	相談による支援を実施することは大変良いことだと思いましたが、相談回数をもう少し増やした方が良いのではないかと思いました。特に、出張相談会を年2回に増やすと良いと思いました。また、相談時間についても60分から90分に変更してはどうかと思いました。

	No.6	工事請負契約の締結について -四日市市民公園整備工事-
都市·環境常任委員会	1	時々、じばさんを試験会場に利用させていただいています。じばさんの南側の部屋では、市民公園で開催しているイベントの騒音が原因で、受験者から苦情を受けたことがあります。 じばさんは試験会場としてだけでなく、セミナーなども開くこともあると思いますので、周辺の騒音対策も講じていただくよう強く要望します。
	2	1. かなりの大型投資になるが、物価高騰の折、予算計上の問題はないか。 2. 施工坪単価が約14.42万円となるが、工事概要からみて妥当な金額か。 3. 特に公園の土壌調査等を行う必要性があるかどうか気になります。
	3	どんな人がこの公園を訪問するのかを想定して検討されていると思いますが、ぜひ検討してほしいのはキッチンカーが停められる場所です。また、サラリーマンがワンコインで購入したランチを食べたり、買い物ついでにちょっとおやつをいただけるベンチがあれば良いと思います。(屋外テーブルカフェなども・・・) 四日市の町の中を歩くとき、おなかをペコペコに空かせている人はレストランに入るでしょうが、それ以外はワンコインでという人もたくさんいると思います。単に通り過ぎるだけのまちでなく、ちょっと腰かけてゆっくり食べられる場所。そんなことをコンセプトにした公園であってほしいと思います。四日市にはそんな場所がほとんどありません。NO.7の円形デッキも幅を広げてランチ用ベンチを設置すべきです。新富士へ出張に出かけた時、駅前にあった酒屋さん(お酒と言うよりもウイスキーやワイン瓶の販売が主でしたが)の前の歩道にテーブルが2つと日よけがあり、酒屋なのにB級グルメの富士宮焼きそばを売っており、たくさんの人が昼食代わりにしていて、いいなぁ~と思い、行列に並んだ経験があります。
	4	必要な工事だと思いますが、昨今の大きな事業(東京オリンピック、大阪万博などの多くの公共事業)は当初計画した予算では不足し、途中で追加の予算を計上していることが多く見られる。工期が1年以上のため、材料費・人件費などの値上がりはある程度は仕方ないと思うが、費用面を注意深く見ておく必要があると思う。

	No.6	工事請負契約の締結について -四日市市民公園整備工事-
	5	せっかく工事をするのであれば、噴水も劣化してると思うので改修した方が良いと思います。
都市・環境常任委員会	6	近鉄四日市駅周辺整備工事が始まり、バスターミナルの工事についてもようやく現実化してきました。市役所の展示模型を見ても分からない点が多くあります。国家事業でもあり、市にとおて大きな事業であるのに、あまり関心を持っていない人がいることに驚きました。資材費や人件費は高騰し工事費用は膨らむばかりです。それに見合った経済効果があるのでしょうか。 近鉄四日市駅からJR四日市駅までにある、大きく育った樹木はどうなるのでしょうか。操炉整備などには賛成ですが、将来までのことを考えてゆとりある広い道路が必要になるのではと思います。片側には樹木を生かした広い歩道をつくり、「くすの木の小径」がJR四日市駅まで整備されることを期待しています。おしゃれなカフェ、レストランや衣料や雑貨などの店が並び、冬にライトアップやイルミネーションをすれば、三重県最大都市四日市にもっと人が集まり、経済効果も期待できそうです。 くすのきパーキングや市の駐車場を利用していますが、駐車料金が高いように感じます。四日市駅周辺で買い物するにも、近鉄の駐車場も入りにくいし、くすのきパーキングも駐車料金のことを考えると利用するのが億劫に感じることがあります。新しくできる図書館は車で行けなくなるのではと心配になります。
	7	四日市市民公園の整備箇所は「トナリエ四日市」の従業員の出入口になっているほか、荷受け等にも利用されている。車道も狭く、歩行者も多いため安全面に気を付けていただきたい。(特に夜間は本当に暗いため) 近鉄湯の山線高架下にある駐輪場に影響は出ないのか? 照明施設を25基設置して明るくなる。安全面では良いが、どのくらいの明るさになるのか不安な部分もある。 事故がよく発生する場所でもあるため、市民の安全を守るよう取り組んでほしい。

	No.7	工事請負契約の締結について -近鉄四日市駅周辺(四日市中央線)整備工事(その5)-
都市・環境常任委員会	1	近鉄の高架下の横断歩道をなくして、歩行者と自動車の往来を分離することにより、交通安全対策になるのであれば賛成です。また、構築物は経年劣化も想定し、定期的なメンテナンスも建設業者との契約で交わしていただきたい。
	2	駅東側に整備する円形デッキに関して、私が耳にした多くの人の意見は無駄使いとのことでした。むしろ、多くの人に関わる福祉(福祉は"人"なり)、また市内各地で問題になっている"空き家""空き地"などの対策が最優先であり、それらに関係するインフラの整備が税金の有効活用である。
	3	必要な工事だと思いますが、昨今の大きな事業(東京オリンピック、大阪万博などの多くの公共事業)は当初計画した予算では不足し、途中で追加の予算を計上していることが多く見られる。工期が1年以上のため、材料費・人件費などの値上がりはある程度は仕方ないと思うが、費用面を注意深く見ておく必要があると思う。
	4	円形デッキの歩道部分は全部に屋根をつけたほうが良いです。、日光や雨に濡れるのが嫌で、 通行する人が屋根のついてる所しか通らなくなり、車イスの人のために必要なスペースが狭くなる。
	5	本プロジェクトの目的は理解されるが、特に以下の点(3~3)について今一度、吟味することと詳細に説明することが必要と思われる。 1.このプロジェクト実施による投資効果(経済効果)をどのように考えているか。 2.物価高騰の激しい中、約8億8千万円の予算で足りるのか。(耐震耐火構造等) 3.橋脚と路面とのエレベーター、エスカレーターの配備等々、高齢者や障害者などにも優しい構造(バリアーフリー)となっているか。 なお、本プロジェクトに対して四日市の活性化、近代化を図る構想として、個人的には反対というより意見が異なる。このような一大プロジェクトをどのような経緯で実施することが決められたのかよく理解していないが、得られる効果の目標がはっきりしていない。 今後の投資も含めてその額は莫大なものであり、このためにも四日市市民だけのものではなく、四日市以外の人や外国人を含めて楽しめる集客可能な設備として活用できるものにすべきである。そのためには、これが四日市のシンボルといわれるようなものであって欲しい。集客力なくして新たな産業の育成や商店街の活性化には実質的にはつながらない。

	No.7	工事請負契約の締結について -近鉄四日市駅周辺(四日市中央線)整備工事(その5)-
	6	駅東側に整備する円形デッキに関して、私が耳にした多くの人の意見は無駄使いとのことでした。むしろ、多くの人に関わる福祉(福祉は"人"なり)、また市内各地で問題になっている"空き家""空き地"などの対策が最優先であり、それらに関係するインフラの整備が税金の有効活用である。
都市・環境常任委員会常任	7	近鉄四日市駅周辺整備工事が始まり、バスターミナルの工事についてもようやく現実化してきました。市役所の展示模型を見ても分からない点が多くあります。国家事業でもあり、市にとっても大きな事業であるのに、あまり関心を持っていない人がいることに驚きました。資材費や人件費は高騰し工事費用は膨らむばかりです。それに見合った経済効果があるのでしょうか。 近鉄四日市駅からJR四日市駅までにある、大きく育った樹木はどうなるのでしょうか。道路整備などには賛成ですが、将来までのことを考えてゆとりある広い道路が必要になるのではと思います。片側には樹木を生かした広い歩道をつくり、「くすの木の小径」がJR四日市駅まで整備されることを期待しています。おしゃれなカフェ、レストランや衣料や雑貨などの店が並び、冬にライトアップやイルミネーションをすれば、三重県最大都市四日市にもっと人が集まり、経済効果も期待できそうです。 くすのきパーキングや市の駐車場を利用していますが、駐車料金が高いように感じます。四日市駅周辺で買い物するにも、近鉄百貨店の駐車場も入りにくいし、くすのきパーキングも駐車料金のことを考えると利用するのが億劫に感じることがあります。新しくできる図書館は車で行けなくなるのではと心配になります。